

平成14年3月19日協議会

(研究期間：平成14年4月1日 - 平成15年3月31日)

一般共同研究

(所内外の研究者からなる少人数のグループで協力して進める共同研究)

課題番号	代表者名	所属機関	担当教官	研究課題
2002-G-01	三浦 哲	東北大・院理	加藤照之	低消費電力型衛星テレメータシステムによる測地GPS観測データ伝送システムの構築
2002-G-02	新正裕尚	東京経済大・経営	中井俊一	西南日本弧の中期中新世球長質火成活動の成因
2002-G-03	石原 靖	横浜市立大・理	菊地正幸	広帯域地震観測アレーを活用した長周期イベントの検出
2002-G-04	安間 了	筑波大・地球	折橋裕二	チリ海嶺沈み込み帯近傍のタイタオオフィオライトとチリ火山弧の岩石学的研究と、西南日本の火成作用との比較
2002-G-05	川本竜彦	京大・院理	藤井敏嗣	水とマグマの間の超臨界現象と元素配分
2002-G-06	大槻憲四郎	東北大・院理	吉田真吾	震源核形成と断層破砕帯の内部構造との関係に関する実験的研究
2002-G-07	岩森 光	東大・院理	折橋裕二	沈み込み帯における水溶性・メルト生成・移動の解明：微量元素からの制約
2002-G-08	高橋栄一	東工大・理	折橋裕二	ハワイホットスポット火山の研究
2002-G-09	里村幹夫	静岡大・理	大久保修平	富士山の活動に伴う重力の時間変化の研究
2002-G-10	塩崎一郎	鳥取大・工	鍵山恒臣	中国地方の第四紀火山の深部低抵抗領域に関する研究 - 特に、鳥取県西部地震(2000、M7.3)の余震域の東縁に位置する大火山山周辺の無地震域に着目して -
2002-G-11	福田洋一	京大・院理	大久保修平	FG-5絶対重力計の運用に関する技術調査
2002-G-12	清水 洋	広島大・院理	中井俊一	東濃ウラン鉱床の月吉断層の形成年代決定に関する基礎検討
2002-G-13	久家慶子	京大・院理	深尾良夫	南極大陸下の地殻・上部マントル構造から探る大陸プレートの形成と進化
2002-G-14	熊谷英恵	海洋科学技術センター	兼岡一郎	希ガス同位体による海域・島弧火成活動マグマ源に関する研究
2002-G-15	仲谷 清	気象庁・地磁気観測所	歌田久司	オーバーハウザー磁力計の性能調査
2002-G-16	大橋正健	東大・宇宙線	新谷昌人	重力波検出器に対する地殻歪の影響の研究
2002-G-17	蓬田 清	北大・院理	山下輝夫	沈み込むスラブ上面付近を伝播する異常なS波記録：散乱理論の応用とその不均質性の解明
2002-G-18	佐々木真人	東大・宇宙線	新谷昌人	ねじれ秤を用いた微小振動測定装置の開発および微小力の精密測定
2002-G-19	湯元清文	九大・院理	歌田久司	地震発生とULF地磁気変換関数の日変化に関する研究
2002-G-20	筒井智樹	秋田大・工学資源	鍵山恒臣	活火山における表層構造の地震学的研究
2002-G-21	山口 覚	神戸大・理	上嶋 誠	鳥取県西部地震震源域付近の電気伝導度構造の研究
2002-G-22	小川康雄	東工大・火山流体研究センター	鍵山恒臣	伊豆大島火山の広帯域電磁気探査研究
2002-G-23	林 愛明	静岡大・理	島崎邦彦	東海大地震の陸上震源域の活断層についての研究
2002-G-24	藤 浩明	富山大・理	上嶋 誠	島弧下部の上部マントル電気伝導度異方性の解明
2002-G-25	岡村 眞	高知大・理	都司嘉宣	紀伊半島の沿岸潟湖の湖底堆積物中の巨大地震による津波痕跡の研究
2002-G-26	大倉敬宏	京大・院理	瀬野徹三	芸予地震(2001年3月24日)はスラブマントル内地震か?
2002-G-27	井上 徹	愛媛大・地球深部ゲイムズ研究センター	飯高 隆	地球内部でのCO2の存在状態の解明とその地震学的不連続面への影響
2002-G-28	米田 明	岡山大・固体地球研究センター	深尾良夫	パルス法超音波実験における時系列データ解析法の開発
2002-G-29	平田大二	神奈川県立生命の星・地球博物館	折橋裕二	チリ南部第四紀火山の火成活動の変遷 - 若いスラブの沈み込みによるマグマの性質 -
2002-G-30	西尾嘉朗	日本学術振興会 海洋科学技術センター	中井俊一	マントルゼノリスのリチウム同位体組成から、島弧・大陸下マントルへの沈み物質の影響の解明
2002-G-31	小山順二	北大・院理	加藤照之	北海道中央部大雪山系におけるプレート相互作用の研究